

広報 ひゅうが

1999(平成11)年 5月号 No.528

今月の主な内容

◎特報・細島4区に企業が進出…2P ◆特集・3月市議会報告(議案及び当初予算紹介)…3P ◆市政の動き(東九州自動車道杭打式・美々津町並み広場完成)…8P ◆まちの話題…10P ◆みんなの広場…12P ◆お知らせ…14P ◆すこやか広場…18P



■国際交流って何だ

オーストラリア・ゴーラ市の中高校生が、市内でホームステイを行いました。受け入れる市民にとっても異文化にふれる絶好の機会です。この機会に考えてみませんか「国際交流」。

細島4区に企業(富士チタン工業株式会社)進出



工場進出計画を赤木市長に説明する富士チタン工業(株)の牧田実会長

細島臨海工業地帯の4区に企業の進出が決まり4月21日、市役所委員会室で進出計画の発表が行われました。進出するのは、大阪市に本社のある富士チタン工業株式会社で、稼酸法による高純度チタン酸バリウムを生産する会社です。計画では、今年7月に工場建設に着手し、来年4月の操業開始を目指します。

供給要請の続く電子材料を生産

富士チタン工業株式会社は、酸化チタンや蒸着材料、電子磁器材料などを生産する化学工業系の会社で、大阪市に本社があります。資本金は、14億2600万円。神戸市と神奈川県平塚市に工場を有し、社員数230人(ほかに契約社員120人)、年商81億円(平成9年度)を誇る会社です。

計画では、細島4区工業団地内の旭化成工業株式会社所有の敷地約9000㎡に、約3000㎡の建物を建設。設備投資に約12億円を予定し、今年7月に着工、来年4月から従業員約40人で操業を開始します。

日向工場では、電子材料用として実用化されている稼酸法による高純度チタン酸バリウムを月に100トン生産する見込みです。具体的な用途例としては、高周波材(携帯電話、カーナビ

レーション)、圧電材(魚群探知機、医療機器)などがあげられます。

この富士チタン工業株式会社のチタン酸バリウムは、電子材料用として最も適していると国内外から評価を受け、旺盛な供給要請が続いています。

牧田実富士チタン工業株式会社社長から説明を受けた赤木市長は、「今後、日向市の産業の振興、雇用の創出に務めていただきたい」と期待を込めてあいさつしました。



富士チタン工業(株)の進出が決まった細島4区の旭化成用地

3月議会報告

平成11年第1回日向市議会(定例会)が、3月1日から19日までの19日間の日程で開かれました。議会には、人事案件1件、条例6件、事件決議9件、10年度補正予算9件及び11年度当初予算14件の計39件を提出しました。審議の結果、すべて原案どおり同意、可決されました。今月号では、その主なものについてお知らせします。

床上浸水等の災害に対して見舞金を支給します

事人権擁護委員候補者の人推薦について

人権擁護委員は、国民の基本的人権を擁護し、自由人権思想の普及や高揚に努めています。その委員の推薦及び委嘱については、市町村長が議会の同意を得て候補者を推薦し、法務大臣が委嘱することになっていきます。

現在、市内では、人権擁護委員として6人の方に尽力いただいています。そのうちの石川安雄さん(75歳・原町3丁目)の任期が満了となりましたので、その後任として山本準一さん(64歳・川路団地)を推薦しました。

山本さんは、市職員として37年間勤務され、行政経験も豊富で識見も高く、人権問題をはじめ広く社会の実情に通じておられます。退任された石川さんは、平成元年12月から9年4か月の長きにわ

たり、同委員として多大なご貢献をいただきました。

決 議 財産の取得について

取得しようとする財産は、細島4区内の土地1万5945・32㎡です。これは、市道日知屋財光寺通線用地として取得するもので、今年度に用地買収及び移転補償を行い、来年度の完成を目指しています。

条例 日向市小災害見舞金及び弔慰金に関する条例の一部を改正する条例

この条例は、災害救助法やその他の法令の適用を受けない小規模の災害に対し、お見舞いを目的として見舞金・弔慰金を支給するものです。今回の改正は、床上浸水等を含

条例 日向市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

これは、細島東部開発における

む家屋の一部損壊についても支給の対象とし、一世帯当たり1万円を支給することとしたものです。

「密集住宅市街地整備促進事業」で建設中のコミュニティ住宅について、市営住宅としての位置づけのもと、管理・運営していくために必要の改正を行ったものです。このコミュニティ住宅は、平成19年度までに42戸を建設するもので、10年度4戸を建設しました。



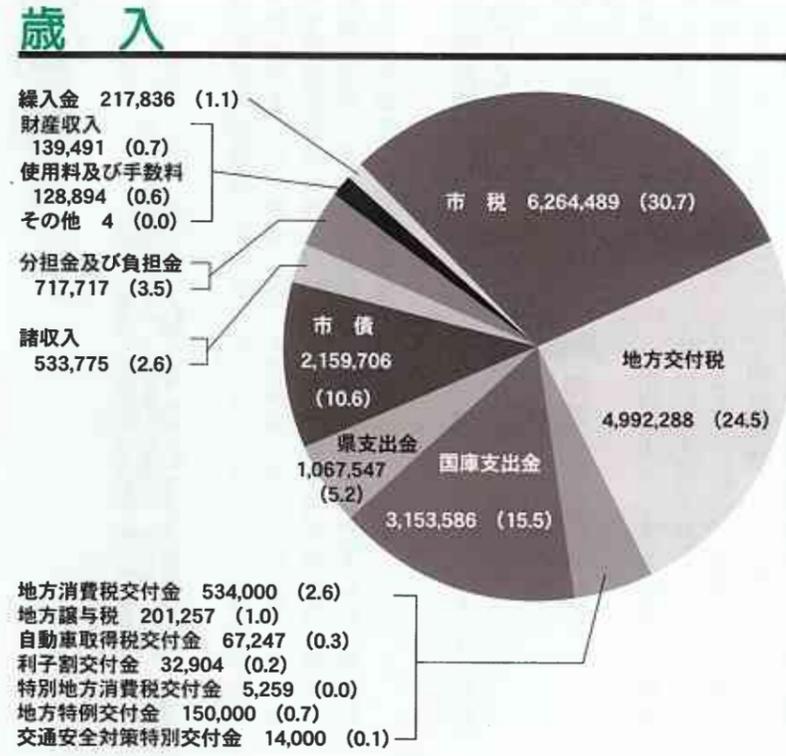
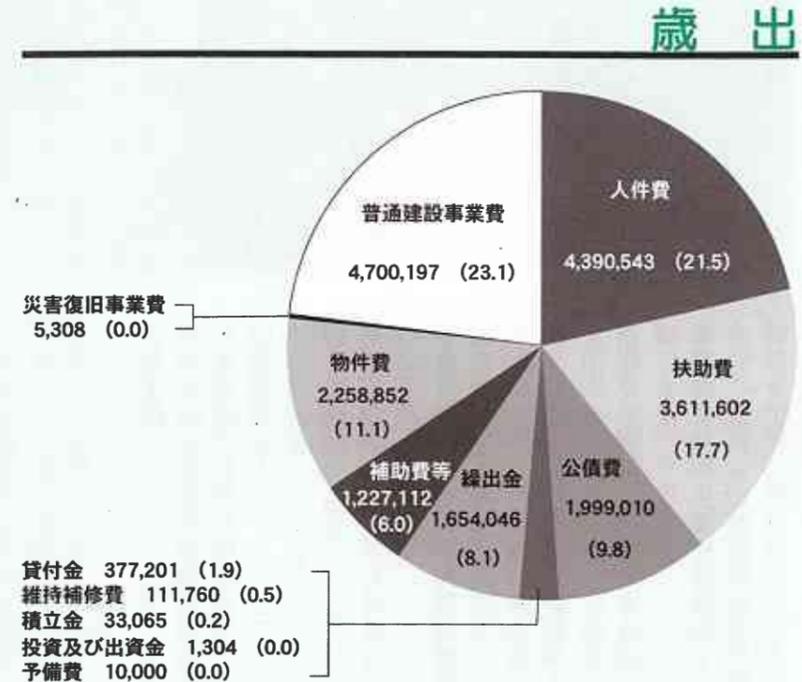
平成10年度に完成した細島東部のコミュニティ住宅

平成11年度
市の予算

うるおいと生きがいあるまちを目指して…203億円を計上

一般会計

義務的経費	100億 115万5千円
人件費	43億9054万3千円
扶助費	36億1160万2千円
公債費	19億9901万円
任意の経費	56億7334万円
貸付金	3億7720万1千円
維持補修費	1億1176万円
積立金	3306万5千円
投資及び出資金	130万4千円
予備費	1000万円
繰出金	16億5404万6千円
補助費等	12億2711万2千円
物件費	22億5885万2千円
投資的経費	47億 550万5千円
災害復旧事業費	530万8千円
普通建設事業費	47億 19万7千円
単独事業	27億3758万3千円
補助事業	19億6261万4千円
合計	203億8000万円



自主財源	80億 220万6千円
市税	62億6448万9千円
繰入金	2億1783万6千円
財産収入	1億3949万1千円
使用料及び手数料	1億2889万4千円
その他	4千円
分担金及び負担金	7億1771万7千円
諸収入	5億3377万5千円
依存財源	123億7779万4千円
地方交付税	49億9228万8千円
地方消費税交付金	5億3400万円
地方譲与税	2億 125万7千円
自動車取得税交付金	6724万7千円
利子割交付金	3290万4千円
特別地方消費税交付金	525万9千円
地方特例交付金	1億5000万円
交通安全対策特別交付金	1400万円
国庫支出金	31億5358万6千円
県支出金	10億6754万7千円
市債	21億5970万6千円
合計	203億8000万円

歳出

歳出については、日向市第3次総合計画や県北地方拠点都市地域基本計画にかかる事業の推進や市民ニーズの高い事業を優先して予算の配分を行いました。

また、都市基盤の整備、教育・福祉の充実、産業の振興、自然環境の保全など、行政の拡販にわたって、市政の均衡ある市政の発展に取り組むことにしています。

結果、人件費、扶助費などの義務的経費が、前年度比3・3%増の100億100万円、物件費や補助費等の任意の経費が前年度比5・2%増の56億7300万円となっています。

投資的経費については、土地区画整理事業や道路新設改良事業などの普通建設事業費が前年度比7・8%減の47億万円となりましたが、これは平成10年度への前倒しによるものです。

歳出を目的別に見ると、構成比率の最も高いものが民生費となっています。これは、児童福祉費や老人福祉費を中心に高い伸びとなっていることによるものです。

次に、土木費、総務費、公債費、教育費、衛生費の順になっています。

歳入

本市の主要な財源の一つである市税は、税制改正や景気の低迷による法人税の減などの影響のため伸び悩み、前年度比わずか1・0%増の62億6400万円を見込んでいます。

地方交付税は、基準財政需要額の伸びなどで、前年度に比べ2・9%増の49億9200万円を計上しています。

国・県支出金については、扶助費の増などにより、3・9%増の42億2100万円となっています。

市債については、国の経済対策により平成10年度へ前倒しを行ったことによる投資的経費の減に伴い、発行額も21億6000万円、前年比17・6%の大幅な減となっています。

市債の発行については、次年度以降に財政の硬直化を招くことが予想されます。

そこで市は、その抑制に努めるとともに、市債の発行に当たっては、償還額の一部に對し交付税措置のある事業を中心に厳選し、できるだけ負担が軽減できるように努めています。

本市では今後とも、積極的な財源の確保を図っていきます。

- ◆国庫・県支出金**
特定の事務事業に對し、その財源として国・県から市へ交付されるお金
- ◆市債**
大規模な事業を行うにあたり、国や金融機関などから借り入れるお金
- ◆扶助費**
老人福祉法等に基づき、被扶助者に對して支給する経費
- ◆公債費**
市が、国や金融機関から借りたお金を返すために使う経費
- ◆貸付金**
市が直接、あるいは間接的に住民の福祉増進を図るために、現金の貸付を行うお金
- ◆投資及び出資金**
公益上の必要性からみて、会社の株式を取得する場合などの経費
- ◆繰出金**
一般会計と特別会計、または特別会計相互間において支出される経費
- ◆補助費等**
他の地方公共団体への負担金や、民間団体等へ交付される補助金など
- ◆物件費**
人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の市が支出する消費的性質の経費
- ◆普通建設事業費**
道路や学校など公共施設の新増設事業に要する投資的経費

- ▼用語チェック▲**
- ◆繰入金**
一般会計、特別会計、基金等の会計間における現金の移動により収入として計上するお金
- ◆分担金及び負担金**
特定の事業を行うに当たり、その事業によって特に利益を受ける人が負担するお金
- ◆地方交付税**
所得税など国税の一定割合を県や市の財政需要に応じて交付されるお金
- ◆地方消費税交付金**
国が徴収する消費税(4%)と地方消費税(1%)のうち、県税である地方消費税の2分の1が市町村へ交付されるお金
- ◆地方譲与税**
国が国税として徴収し、客観的な基準によってそのまま市町村へ譲与する税
- ◆特別地方消費税交付金**
県が、料理店等における飲食、宿泊等の行為に對して課した特別地方消費税の一定割合を市町村へ交付するお金
- ◆地方特例交付金**
税制改正による地方税の恒久的な減収分の一部を国から交付されるお金
- ◆交通安全対策特別交付金**
交通事故の激増に對処し、交通安全対策を推進する経費に充てるため、交通反則金の収入相当額が市町村へ交付されるお金

均衡ある市政の発展のためにもさまざまな事業に取り組みます

市は、均衡ある市政の発展のためにさまざまな事業に取り組んでいます。203億8000万円の一般会計当初予算に計上された事業のうち、主な事業を紹介いたします。

◆**総務費**
◆**市史編さん事業**：平成13年度に迎える市制施行50周年の記念事業



地域子育て支援センターを設置した日向保育園

として、日向市史を刊行するものです。今年度は、行政関係の古公文書を中心に、(資)史料の調査、収集を行います。

◆**総合計画策定事業**：平成13年度から10年間の日向市の進む方向性を表す計画を策定するもので、今年度、その基礎資料となる市民意識調査を実施します。

◎民生費

◆**知的障害者更生施設建設補助金**：美々津にある福祉作業所「中心の里」が法人化することに伴い、知的障害者に必要な指導、訓練を行う更生施設建設を建設します。その施設の建設に対して助成を行います。

◆**身体障害者社会参加促進事業**：障害者の社会参加と自立を促すために、リフト付福祉バスの運行や福祉機器のリサイクルを行っています。今年度は、さらに障害者の運転免許取得及び自動車改造に助成します。

◆**高齢者在宅生活支援事業**：これまで一人暮らし高齢者に対し昼の給食サービスを実施してきました

◎衛生費

◆**一般廃棄物埋立処分施設整備事業**：生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、焼却後の灰

が、今年度からは夕食のサービスも実施します。

◆**要支援・要介護認定事業**：来年4月からスタートする介護保険において、介護認定調査員及び認定審査会委員を設置します。そのほか、介護保険施行に伴う事務費を計上しています。

◆**保育所における特別保育事業**：公立及び認可保育所において、障害児・低年齢児の受け入れ、延長保育などを行っています。今年度は、新たに大王谷保育園で一時的保育事業を実施するほか、日向保育園に地域子育て支援センターを開設します。

◆**放課後児童健全育成事業**：放課後、家庭で保育のできない小学校の低学年を対象に、小学校の空き教室を利用しながら、遊びなどを通して子供の健全育成を図るものです。日知屋、財光寺地区に次いで今年度、富高地区を追加します。

◎教育費

◆**財光寺小学校プール建設事業**：災害時には飲料用として使用できる耐震装置の施されたステンレス製浄水型プールを整備します。

◆**財光寺中学校心の教室整備事業**：富島中学校、日向中学校に次いで、財光寺中学校に余裕教室を利用したカウンセリングルームを整備します。

◆**文化財活用基本計画策定業務**：市内の文化財の保存活用に関する計画書を策定します。

◆**スポーツライフ推進事業**：学校体育施設を一般に開放し、女性、



浄水型として整備される財光寺小学校のプール

区の自主防災組織の育成に助成します。

◆**日本の渚全国協議会総会開催地負担金**：日本の渚百選に選定されたお倉ヶ浜を有する日向市で、日本の渚全国協議会総会を今年の秋に開催します。

◆**県単沿岸漁業構造改善事業**：日向漁協水産センターの荷さばき施設を補修、整備します。

◆**リマ区域等周辺漁業用施設設置助成事業**：今年度から来年度にかけて富島漁協に水揚げ荷さばき施設を整備します。

◎農林水産業費

◆**日向市転作支援事業**：稲作から飼料、野菜、加工用米への転作に対し、市単独で助成を行います。

◆**21世紀を担うむらづくり事業補助金**：本谷地区の営農研修センター建設に対し助成します。

◆**21世紀水と緑のふるさと総合整備事業**：美々津笹尾尾地区に営農飲

◎消防費

◆**水防資機材購入事業**：水防用のエアートントなどを購入します。

◆**コミュニティ助成事業**：細島地

特集 3月市議会報告 特別会計・企業会計

◇特別会計	133億6850万円
一般会計に対し、特定の歳入歳出を一般会計と区別して、個別に処理するための会計で、日向市には12の特別会計があります。	
公営住宅事業	6億1600万円
健康で文化的な生活を営めるよう住宅を整備し賃貸する事業。	
亀崎土地区画整理事業	1億1400万円
亀崎北土地区画整理事業	2億600万円
財光寺南土地区画整理事業	6000万円
区画整理により総合的なまちづくりを行い、良好な住環境の形成と有効な土地利用を促進する事業。	
細島東部住環境整備事業	1億円
細島東部地区に良好な住環境を整備するため、道路や住宅用地の造成、コミュニティ住宅の建設を行う事業。	
城山墓園事業	3400万円
年次的に墓園を整備し、市民の墓地需要にこたえる事業。	
簡易水道事業	1100万円
美々津田の原、笹尾地区、平岩鷲毛地区に生活用水等を供給する事業。	
下水道事業	23億6000万円
快適な生活環境づくりと公衆衛生の向上を図るため下水道を整備する事業。	
農業集落排水事業	1億7500万円
農業用排水の水質保全、農村生活環境の改善を図るために、し尿、生活雑排水等を処理する施設を整備する事業。	
国民健康保険事業	42億2000万円
市民の医療を保障する国民健康保険に関する事務を行う事業。	
老人保健事業	54億6700万円
70歳以上の高齢者への医療給付や40歳以上の方への健康診査等を行う事業。	
住宅新築資金等貸付事業	550万円

◇**企業会計（水道事業）** 21億2696万5千円
地方公営企業法の全部または一部の適用を受ける公営企業会計のことで、日向市では水道事業会計がこれにあたります。

特別会計及び企業会計の総額は、154億9546万5000円で、平成10年度と比較して7億3940万3000円の増となっています。

◆**土木費**
◆**東九州自動車道関連市道測量設計業務**：東九州自動車道の建設に伴い、高速道と交差する市道の調査を行います。

◆**日向市駅周辺土地区画整理事業**

や不燃ごみなどを埋め立て処分する施設を整備するもので、今年度で完成します。

◆**環境調査**：従来からの河川水や事業用排水の調査、悪臭調査等に加え、産業廃棄物処理場周辺のダイオキシン調査や旭化成化学工場周辺の水質調査を実施します。

◎商工費

◆**中小企業特別融資貸付事業**：中小企業者が経営の安定を図るために必要とする設備及び運転資金を融資するものです。今年度は、融資額を12億8000万円まで拡大するとともに、保証料について引き続き全額市が助成します。

◆**温泉利用施設整備事業**：日向サンプラークに建設予定の温泉利用施設について、測量及びボーリング調査、実施設計を行います。

高齢者など地域スポーツの普及を図ります。

市史編集委員会が発足



市は3月30日、平成13年の市制施行50周年を記念して刊行する日向市史の編集委員会を発足させ、赤木市長が委員11人に委嘱状を交付しました。

日向市史は、市民の郷土に対する理解を深め、誇りを高めるとともに、今後の市の発展と文化の向上に役立てることを目的として、通史編(上下2巻)、民族・文化財編、資料編(2巻)及び写真集の合計6巻を刊行する計画です。

編集委員会は、郷土史料の調査、執筆と編集に携わるもので、委員は市内外の学識経験者らで構成されています。委嘱された委員は、次のとおり(敬称略)。

- ◇委員長=河野聚(宮崎県総合博物館企画専門員)
- ◇副委員長=甲斐勝(郷土史家・作家)
- ◇委員=稲森建蔵(延岡南養護学校教諭) 大賀郁夫(宮崎公立大学講師) 藤川壽(郷土史家) 上杉勇蔵(日向市史談会会長) 大野裕(森林アドバイザー) 黒木和政(編集専門員) 澄本和久(市社会教育課長) 黒木久遠(市美々津支所長) 緒方博文(市社会教育課職員)



美々津町並み広場が完成

市は、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている美々津地区に美々津町並み広場を整備しました。

広場を整備した場所は、藩政時代に幕府や藩の伝達文などを掲示していた高札場があったと伝えられている美々津町並み広場の前。広さ約120平方メートルの広場には、高札場の沿革をはじめ、日向市や入郷町の観光地・文化財を紹介した案内板を設置しています。合わせて、高札場を現代風に再現したほか、木造わらぶきのトイレや石敷き、石垣の土塀など周辺の歴史的景観に調和した

作りとしました。

また、ベンチや植栽も備え、安らぎを与える休憩施設としての利用も期待されています。

総事業費は、県の補助事業を取り入れた約2000万円。今後の管理は、耳川お舟出の会(会長…佐藤久恵さん)に委託しました。

広場の完成式は4月3日、現地で開催。赤木市長が「地区の快適性と利便性を高める施設として、多くの方に利用されることを願います」とあいさつ。その後、美々津の町並みを守る会の代表者らがテープカットを行い、新たな観光スポットの誕生を祝いました。



今時の中高生について語る伊東さん

今どきの女の子・男の子たち

ひゅうがし女性週間の集い

「99ひゅうがし女性週間のつどい」が、4月10日から16日まで男女共同社会づくり推進ルーム「ひゅうが」をメイン会場に開かれ、講演会や料理教室、手話講習会、体験講座などさまざまな催し物がありました。

4月13日に行われたミニ講演会では、聖心ウルスラ学園短期大学学長の伊東幸子さんが「今どきの女の子・男の子たち」という演題で講演。教育が大きな社会問題となっている今日、中高生を中心に話に、参加者らは熱心に聞き入っていました。伊東さんは、学園での学生たちの生活態度をもとに、「子供のよさ」「問題点」「魅力」「子供との向き合い方」について紹介しながら、「わが家の文化、つまり家風を作りましょう」と語りました。

事業の円滑な進展を

東九州自動車道杭打式



事業の円滑な進展を祈って杭を打つ赤木市長

路線測量や地質調査など本格的な事業に着手

東九州自動車道門川〜都農間における杭打式が3月25日、インターチェンジ建設予定地である平岩・秋留地区で行われました。これにより路線測量や地質調査など本格的な事業に着手することとなります。今回の杭打式は、施行命令から3か月という異例のスピードで実施されました。

杭打式では、日本道路公団や関係者約200人が出席し、青木秀郎・日本道路公団九州支社長が事業概要を説明するとともに「本路

線は九州の産業、経済を支える重要路線であり、地権者や関係者の理解を得ながら早期完成に全力を傾注したい」とあいさつ。その後、赤木市長ら13名が杭を打ちこみ、事業の円滑な進展を祈りました。

公団では、平成10年12月の施行命令を受け、今年2月に県庁において事業説明会を開催したのち、現地測量のための地元説明会を実施してきました。今後は、ルート内の測量、ボーリング調査を経て関係機関との設計協議に入り、幅杭の設置、用地取得、本体工事着工と進め、おおよそ10年後の完成を目指しています。

早期実現に向けて官民一体の更なる運動を

東九州自動車道は、北九州市を起点とし、東九州の主要都市を経由し鹿児島市に至る延長約436キロの高速自動車国道です。東九州地域の広域的なネットワークを形成する幹線道路として、地域間の連携・交流の促進や沿線地域の産業・経済・文化の発展、災害時の代替路などの重要な役割を担うことが期待されています。

今回、杭打式を実施した区間は、門川町の延岡南道路南側起点から都農インターチェンジまでの34キロ。総事業費1580億円をかけた、設計速度は時速100キロの暫定2車線(将来は4車線化)を整備します。その内、日向市間の高速道路は日知屋・庄手区の西側から塩見・中村区に抜ける、平岩・秋留地区、曙区、金ヶ浜区、幸脇西区、美々津・余瀬区、別府区、落鹿区を通り東郷町へ抜ける全長約17キロで、インターチェンジは秋留付近に建設される予定です。現在、市では、東九州自動車道日向市建設促進協議会(会長Ⅱ市長)を設立し、官民上げての早期実現に向けた更なる運動を展開しています。

名誉市民の功績をしのぶ

日向市名誉市民顕彰式

名誉市民の功績をしのぶ日向市名誉市民顕彰式が4月1日、市庁舎前広場で開かれました。市の名誉市民は、初代市長の故三尾良次郎さん、3・4代市長の故藤井満義さん、初代議長長の青木市蔵さん、5代市長の故児玉袈裟雄さんの4人です。



顕彰碑に向かい献花する遺族ら

式には、名誉市民の遺族をはじめ市三役、市議会議員、区長公民館長連合会会長らが出席。顕彰碑に向かい黙祷を捧げた後、献花を行い4人の功績をたたえるとともに、今後の市政の発展を誓いました。名誉市民顕彰式は、市制施行40周年を記念して平成3年度から毎年開かれています。

広報紙に掲載された写真を差し上げます。
希望する方は市総務課(☎内線2234)まで



日向市消防団は4月1日「新旧部長会」を開き、新年度のさらなる結束を再確認しました。会では今年度、新たに部長に就任した11名に対し、野別初雄団長から辞令が交付され、新体制が発足。野別団長が「地域のために職務に励んでください」とあいさつしました。また、日向市消防団には今年度、女性消防部に5名、消防団に2名の女性を含む46名が入団しました。今年度の日向市消防団の新体制は、次のとおりです。(敬称略)

義行、黒木清人、村上立三 ◆分団長
 日高繁憲(第1分団)、藤宗和史(第2分団)、広川清(第3分団)、松木正博(第4分団)、世良忠士(第5分団)、柄本堅蔵(第6分団)、原田勇(第7分団)、黒木峰男(第8分団) ◆副分団長
 田崎辰郎(ラッパ隊長) ◆本部付
 津田悦子(女性消防部長) ◆部長
 市木隆(第1部)、鈴木道秋(第2部)、奈須邦嘉(第3部)、桑津健二(第11部)、前田芳広(第31部)、猪股博久(第5部)、尾前裕治(第6部)、原田芳男(第7部)、黒木徳行(第12部)、柏田武浩(第13部)、日高和広(第14部)、黒木公作(第32部)、松葉徳三(第8部)、一政寛美男(第9部)、是澤治男(第10部)、林田哲義(第4部)、黒木広明(第15部)、長友正博(第34部)、黒木政志(第35部)、田高敏(第36部)、稲村英之(第37部)、黒木誠一(第16部)、児玉忠人(第17部)、黒木和彦(第18部)、黒木誠(第33部)、柄本隆(第19部)、寺町晃(第20部)、黒木直幸(第38部)、黒木洋(第22部)、石田廣行(第24部)、甲斐敏明(第25部)、長野幸一(第26部)、河埜幸久(第27部)、高木富士夫(第28部)、黒木晃(第29部)、野別元信(第30部)

地域防災のかなめ「消防団」

TOWN-TOPICS

まちの話題

手話奉仕員養成講座が開講

平成11年度の手話奉仕員養成講座開講式が4月8日(夜の部)、4月19日(昼の部)の両日、市総合福祉センターで行われました。この講座は、昭和48年から昨年まで「手話講習会」の名称で開講されてきました。今年度から市が日向聴覚障害者協会に講座の運営を委託して「手話奉仕員養成講座」として新たにスタートしたものです。今年度の受講生は、夜の部が44人、昼の部が18人で、受講期間は、来年3月までの1年間です。



開講式では、赤木市長が「初心を忘れることなく熱心に学び、社会福祉の向上に貢献してください」と受講生を激励しました。開講式後、早速講義が始まり、「こんにちは」「ありがとう」など基本的な会話を練習。受講者の皆さんは、文字や単語がどのように表現されているか説明を受けながら「なるほど」と、熱心に手や指を動かしていました。

漁民の森が誕生



豊かな漁場の回復と環境保全を願う「漁民の森」植樹祭が3月24日、細島日向岬の山林で開かれました。海の快適環境を守るためにも密接な関係にある森を育て、次世代に引き継ぐと富島漁協が中心となり漁業関係者や地元細島小学校の児童など約150人が参加。参加者らは小雨の降る中、「美しい森と海を守り育てよう」とタブやヤブツバキなど1800本を植樹しました。

まちづくりのリーダーを養成



市まちづくりリーダー養成塾「ひまわり塾」の第6期生修了式が3月25日、市内のホテルで開かれ、18人がまちづくりリーダー認定証を受け取りました。ひまわり塾は、毎月1回の定例講座や視察研修などを通して、まちづくり理念や本市活性化のための方策について研修してきました。修了式では、修了レポートの報告も行われ、修了生一人ひとりが1年間の成果と今後の抱負を述べました。

手作りの立体地図でまちを表現



日知屋東小学校の玄関に日向市の立体地図が登場しました。制作者は、同校の黒木義和校長先生。「平面図よりも立体的にした方が理解しやすい」と3か月かけてようやく完成した地図は、1万分の1の大きさで、厚さ4ミリの段ボール紙を積み重ねて地表の高低を表現しています。市内の学校や公共施設は、スイッチを入れると赤い電球が光って、位置を知らせる仕組みになっていて、子供たちが楽しそうにのぞき込んでいます。

友好のきずなを深めました



友好都市中国濰坊市とのさらなる友好のきずなを深めようと、第7回日向市民友好交流団が、4月17日から6泊7日の日程で濰坊市を訪れました。今年の交流団は、黒木富士夫税務課長を団長とする12人。一行は、濰坊市で開かれる世界風箏(凧揚げ)大会に参加するとともに、平成8年の友好都市締結10周年記念に日向市民の寄付等によって建設された濰坊日向友好学校などを訪問して友好を深めました。

日向しぜん探訪

御名崎ヶ鼻遊歩道から
金ヶ浜遊歩道までの探訪記

⑬

(マンボウを見かけた小浜からルート沿いに南下した所にある、このルート随一の展望所)
展望所から北の方を望むと、眼下の「小浜」の先に岩場が続き、その岩場をつなぐ遊歩道や手すりも確認できます。その先には、これまで紹介してきた御名崎ヶ鼻がはるかに遠望されて、感慨ひとし



金ヶ浜遊歩道随一の展望所から望む景観

おです。

また、南方に目を転じると、こちらも岩場の岬と深い入り江で変化に富んだ美々津方面の景観が一望でき、遠く岬の一角にあずまやが望まれます。そこまで歩くと、日向サンパークはもう間近です。私たちはいつも、この小浜の上の展望所で、弁当を広げたり、休憩を取ったりしています。

この日は再度、小浜で見かけた「マンボウ」を見る幸運に恵まれました。マンボウは、大きなセビレを右に左に揺らしながら、岬の下の海面を、ゆつくり、ゆつくりと沖に向かって泳いでいて、私たちはその様子をじっくりと見送ることができました。本当に千載一遇の出会いだったと思っています。

さて、ルートは、この展望岬から少し戻った分岐点を左に下って続いています。ひと坂を下ると、すぐに大きな岩盤の上に出ることができ、南方の視界がぐんと開けます。

このコーナーは、ふるさとの自然を守る会の小倉久信さん(原町)に寄稿いただいています。

満1歳になったよ

お誕生日おめでとう

 柏田 瑛太郎くん 英次・香里 (永江)	 河野 萌ちゃん 忠治・尚子 (松原)
 上村 七海ちゃん 吉裕・敦子 (原町)	 田中 雅基くん 幸夫・展代 (江良)
 河野 恵里花ちゃん 道明・順子 (塩田)	

DRIFAM TIME

イースター(復活祭)

キリストの復活を祝うイースター祭は
教徒にとって楽しくて忙しい期間です

オーストラリアでは、3月から4月にかけて、イースター(復活祭)というお祭りが行われます。これは、サクソン族の秋の女神「イースター」にちなんで名付



図書館には、物語や図鑑など本当にたくさん本があります。僕が一番多く読んだのは、物語の本です。その中で一番よかったのは、「はてしない物語」という本。主人公の少

私の一冊



黒木 良介さん (14歳：鶴毛)

年が、本の世界か何かに入り、いろいろな体験をして帰ってくるという本で、とても面白かったです。この本を書いたミヒヤエル・エンデの本をほかにも読みましたが、どれもすばらしいと思

いました。

また、事実を書いた本では、「ギネス・ブック」や「空想科学読本」がよかったです。「ギネス・ブック」は、いろんな世界一を紹介してあり、とても参考になりました。また、「空想科学読本」は、「夢を壊してベストセラ」などと宣伝された本で、ウルトラマンなどを科学的に説明しようとした本で、とても笑えました。

先月のこのコーナーで、「川上さん」は「読みざし」の間違いでした。おわびして、訂正いたします。

けられたものですが、今ではキリストの復活を祝うキリスト教会の秋のお祭りとなっています。

今年のイースターのお祭りは、4月2日から4日まで行われました。昔から、この期間は断食をする期間とされ、肉・卵・ワイン・乳製品などは食べないものとされてきました。また、この期間はキリストを偲ぶ期間とされ、パーティーなどは控えられてきました。

現在では、断食をする人々は少なくなりましたが、生活習慣を改めようとする人は多いようです。また、結婚式もこの期間内にはほとんど行われません。イースターをお祝いする

地域では、昔から鶏卵は新生活と秋の到来を象徴するものされています。彩色して飾りをついたり、チヨコレートで作ったりしたイースターの飾り卵は、子供たちにプレゼントされます。

オーストラリアでは、この時期に「タマゴ転がし競争」が行われます。これは、かたゆで卵を斜面に転がす競争で、最も遠くに転がした人が優勝者です。

「ドリフ・タイム」とは、オーストラリアの先住民アボリジニの考え方や文化を指す言葉です。



橋口 美幸さん (19歳：高松)

日本ホワイトファーム(株)宮崎事務所に勤務しています。中学、高校とソフトボール部に所属。高校では、県大会で優勝し、京都で開催された高校総体に出場したことが、最高の思い出です。

5月は連休があるので、友達と旅行に行きたいと思っています。

いきいき 青春トーク



橋本 秀浩さん (21歳：切島山2)

亀崎の(株)ホンダ宮崎に勤務しています。昨年の5月から営業の仕事をしています。なかなか難しいですね。でも、商談がまとまると疲れも吹っ飛びます。

ドライブやカラオケが好きですが、社長の薦めもあってゴルフを始めようかと思っています。



生かしてください あなたの資格

市は、今年10月1日から開始する介護保険事業の要介護準備認定について、その調査員を募集します。

◇業務内容 介護認定申請者世帯及び介護保険施設を訪問し、介護認定調査を行うとともに、「かかりつけ医意見書」の作成依頼・回収を行う

◇任用期間 平成11年8月1日から平成12年3月31日まで（ただし、5年間を限度として再任可）

◇勤務時間 午前8時30分から午後5時まで（火・金曜日の週30時間以内）

◇報酬 基本額14万6000円（別途、地区加算あり）

◇福利厚生 雇用保険、健康保険、厚生年金あり

◇募集人員 若干名

◇応募資格 ①市内に住民登録をしている方、②医師

◇応募資格 市内在住者、市出身者並びに市内の事業所、学校に通勤、通学している方。及び、入郷町村の在住者。学生については、高校生以上とする。

◇出品数・出品料 一部門一人2点までで、一般は一人2000円、高校生は一人5000円

◇応募方法 市社会教育課に備え付けの出品表を作品に添付のうえ、5月25日、26日（いずれも午後1時～6時）に直接会場に搬入してください。

歯科医師、薬剤師、看護婦（士）、保健婦（士）、理学療法士、社会福祉士、介護福祉士等の保健・医療または福祉の専門的な資格を有する方（性別は問わず）、③健康で介護保険事業の介護認定調査事務に適すると認められる方、④学歴は問わないが、高等学校卒業程度の一般教養を有する方、⑤原動機付自転車または普通自動車（バイク・軽自動車可）を保有していること

※以上の要件を満たしていること

◇募集期間 5月17日（月）～5月31日（月）

◇提出書類 履歴書（市販のものに自筆で記入し、上半身（胸から上）の写真を張り付けること）

◇採用試験 一次選考／書類審査（合格者のみに通知）、二次選考／面接（6月13日・日向市役所）

◇申込・問い合わせ 市福祉事務所高齢者あんしん対策室 ☎ 内線 2177

※土・日曜日を除く、午前9時から午後5時まで

市は、市営住宅の入居者を募集します。

◇申込書配布期間 6月2日（水）～4日（金）（午前9時～12時、午後1時～4時）

◇申込書配布会場 市役所南別館2階会議室

◇申込書受付期間 6月9日（水）～11日（金）（午前9時～12時、午後1時～4時）

◇申込書受付会場 市役所南別館2階会議室

◇申込資格

- ①公募日の前日までに市内に住所がある方または市内に勤務している方。
- ②現に同居または同居しようとする親族がいる方。ただし、50歳以上の単身者の方は、次の住宅に限り申し込むことができます。
 - ・岩脇住宅（1～2棟）
 - ・大原住宅（1～4棟）
 - ・木原住宅（1～4棟）
 - ・柳の山住宅（1～11棟）
- ③入居者及び同居親族の過去1年間の収入月額（所得税法に準じて算出した所得

公開抽選で 入居者を決定します

金額の合計額から条例で定めた額を控除し、その額を12で割った額が20万円以下であること。ただし、高齢者・障害者世帯等については、26万8000円以下であること。

④住宅に困っていることが明らかなる方。

⑤住民税を完納している方。

◇入居の決定 5月31日までの空き家数の状況で募集を行い、公開抽選で入居者を決定します。抽選で漏れた方については、6月1日以降の空き家に随時入居していただきます。

◇問い合わせ 市建設課 ☎ 内線 2346

今回、新たに空き区画がありましたので、利用者を募集します。あなたも野菜作りに挑戦してみませんか。

◇場所 財光寺六反田

◇区画面積 1区画 / 4.5m x 5.0m

◇使用料 3000円 / 年

◇応募資格 市内在住の方

◇募集区画 20区画（予定）

◇申込期限 5月17日（月）

※応募者多数の場合は、抽選とします

◇申込・問い合わせ 市農林水産課 ☎ 内線 2312

5月の相談

◇交通事故巡回相談
とき 5月14日（金）
10:30～14:30

◇人権・行政相談
とき 5月25日（火）
10:00～15:00

◇法律相談（要予約）
とき 5月20日（木）
10:00～15:00

◇申込先 市民課 ☎ 内線 2140

◇年金巡回相談
とき 5月11日（火）
10:00～15:00

◇医師による健康相談
とき 6月25日（金）
19:30～21:00

◇会場 アステイ日向寿屋

◇募集作品 絵画、彫塑、工芸、グラフィックデザイン、書、写真

※応募規程については、市社会教育課にお問い合わせください。

あなたも出品しませんか

第24回日向市美術展覧会

◇会期 5月29日（土）～6月6日（日）

◇会場 アステイ日向寿屋

◇募集作品 絵画、彫塑、工芸、グラフィックデザイン、書、写真

※応募規程については、市社会教育課にお問い合わせください。

ねんきん Q&A

何でも

Q. 失業中のため国民年金保険料を納付できません。どうすればよいでしょうか。

A. 失業や病気など経済的な理由で保険料を納付できない場合には、申請免除の制度があります。希望する方は、印鑑をご持参のうえ年金係へお越しください。この申請は、年度ごとに行わなければなりませんから、ご注意ください。

保険料納付の免除をした場合、受給額が減額されますが、10年以内であればさかのぼって納付することができます。

税金-Q&A

「みやげ」と税？

「みやげ」は「土産」と書きますが、もともとはその土地で産するものという意味で「ドサン」と読むそうです。

では、なぜ「みやげ」と言うようになったのでしょうか。

それは、古代の朝廷の税の貯蔵倉庫であった「屯倉」に由来します。そこに貯蔵された税そのものが、土地の産物（いわゆる物納品）だったからだと言われています。

土産のルーツが、税だったなんてちょっと意外ですよ。

5月の献血

5日（水）/ ホームワイド財光寺店 (9:00～16:00)

27日（木）/ 九電工日向営業所 (8:00～10:00)

市環境整備課 (11:30～13:00)

市役所庁舎前 (13:30～16:00)

3月中の交通事故

日向市分	() 内前月比		
人身事故	死亡 負傷者 物損事故		
21件 (+6)	0人 (-2)	26人 (+9)	127件 (+22)

～止まって確認！無事故に挑戦～

お知らせ

'99日向市 こどもおまつり広場

あそびにきてね

たのしい遊びがいっぱいあるよ

日時 5月16日（日）
午前9時～12時

場所 日向市中央公民館 交流広場

- 体験コーナー（作って遊ぼう・囲碁）
- 保母による「お楽しみオンステージ」
- ハイハイ競争 ●試食コーナー
- お店コーナー（かき氷・風船・くじびき）
- 動・植物広場（ウサギ・ヤギ・花苗など）

一部の販売品は有料となります。

問い合わせ 日向市保育協議会事務局
(高松保育園：TEL58-0200)

イベント

5月1日～14日は春の読書週間です

読書の春は図書館で

5月1日から14日まで、春の読書週間です。この読書週間に併せて市立図書館では、「春のとしよかんまつり」と「読書講演会」を開きます。この機会にぜひ、図書館にお越しください。

《春のとしよかんまつり》

◇日時 5月9日（土）午前9時～

◇会場 市立図書館

◇内容 おはなし会、一日

カーフェリーを利用しよう

市は、カーフェリーの利用促進を図るため、次の助成事業を行っています。

◇**利用条件**=①細島港発着の川崎航路を利用すること。②市内の10人以上の団体がカーフェリーを利用して研修、見学旅行すること。

◇**助成額**=実際に支払った船賃の20%の額

◇**助成の方法**=①市企画課に備え付けの申請書に旅行計画書を添えて事前に「日向市カーフェリー利用促進対策協議会」に提出してください。②船会社に船賃を支払い旅行します。③旅行終了後、実際に支払った船賃の領収書の写しを添えて請求書を同協議会に提出します。④団体の代表者の口座に助成金を振り込みます。

◇**問い合わせ**=市企画課 (☎内線2215)

《参考：カーフェリーのダイヤ》

◎**日向発** (月・水・金曜日) 午後8時45分⇨川崎着 (翌日) 午後4時30分

◎**川崎発** (火・木・日曜日) 午後7時30分⇨日向着 (翌日) 午後4時15分



保留地処分価格一覧表

街区番号	面積	処分価格	間口	奥行き
① 10街区2番	466.99m ²	19,987,200円	22.4m	21.0m
② 10街区3番	315.80m ²	13,895,200円	21.0m	15.0m
③ 11街区2番	340.07m ²	14,453,000円	15.0m	22.6m
④ 43-2街区4番	238.44m ²	11,564,300円	19.2m	12.6m

※水道、下水道引き込み工事についての負担金があります。

減免申請をお忘れなく
5月は、軽自動車税の納期です。この軽自動車税については、次に該当する車には減免の制度があります。
①公益のために直接専用と認められる軽自動車
②身体障害者、戦傷病者、知的障害者が自ら運転する軽自動車
③身体障害者等と同一生計者または身体障害者等のみで構成される世帯の常時介護者が運転する軽自動車
④身体の不自由な方のために構造変更された軽自動車
平成11年度の軽自動車税の減免を申請される方は、

こののぼりは 電線に気をつけて
子供の健やかな成長を願うこののぼりは、大空に元気よく泳がせたいものです。そのためにも、次のことにご注意ください。
●こののぼりは、電線から九州電力日向営業所からお願い

体の不自由な方に 差し上げます
青い鳥郵便はがき
郵便局では、1級または2級の身体障害者手帳をお持ちの方に、「青い鳥郵便はがき」を5月31日までの

保留地を売却します
市は、亀崎北土地地区画整理事業地内の保留地を売却します。
売却するのは、次の表の4か所です。

購入希望の方は、市区画整理課にお申し込みください。申込者多数の場合は、抽選とします。
申し込みの際は住民票、市税完納証明書、印鑑を持参のうえ、直接、市区画整理課にお越しください。電話及び文書での受付はいたしません。
◇**受付期間** 5月10日(月)～19日(水) (土・日曜日を除く)
◇**問い合わせ** 市区画整理課 (☎内線2721)

5月の納期

全期 5月分
この社会あなたの税が 生きている

健康な歯をいつまでも
6月4日から10日までは、歯の衛生週間です。この週間に先立ち日向市・東臼杵郡歯科医師会では、「歯と健康親子の集い」を、5月22日(土)午後2時からアステイ日向寿屋で開きます。
集いでは、「母と子の良い歯コンクール」や「歯の

お知らせ

携帯電話からの119番通報
一刻の時間を争う火災や急病などの救急出動。この救急出動を知らせる119番通報は、携帯電話からも

東郷町管内から携帯電話で119番通報すると、延岡市消防署司令室につながります。この緊急通報を受け、延岡市消防司令室では、専用線をもって日向市消防署司令室に送信する仕組みになっています。

医療機関への疑問等をお寄せください

宮崎県医師会では、4月1日から「県医師会医療相談FAX」を

お寄せいただいた疑問等については、一つ一つ対処し、皆様の要望にこたえる、また信頼される医療体制を構築する一助にしたいと考えています。

あなたの「まちづくり」を応援します

市は、皆さんの自主的なまちづくり活動を応援するために、「ひまわり基金事業」と「うるおい福祉基金事業」の助成事業を行っています。自分たちのまちを自分たちで輝かせるためにも、どうぞご利用ください。

ひまわり基金事業 うるおい福祉基金事業

市内の民主的団体や市民10人以上のグループが、まちづくり事業を行う場合に、事業費の最高2分の1の額(限度額50万円)を助成します。

希望する団体等は、「助成金交付申請書」を5月6日から31日までにひまわり基金事業推進協議会(市企画課内)に提出してください。

協賛では、提出された事業等について審査し、まちづくり、人づくりにふさわしいと認定した事業に対し助成金を交付します。詳しくは、市企画課(☎内線2218)へ。

地域福祉の向上または高齢者の健康づくり、生きがいづくりを図る福祉ボランティア活動や民間の福祉事業に対し、最高30万円を助成します。

希望する団体等は、日向市うるおい福祉基金事業助成金交付申請書に事業計画書、収支予算書等を添付のうえ、5月28日までに日向市うるおい福祉基金事業推進委員会(市高齢者あんしん対策室内)へ提出してください。

詳しくは、市高齢者あんしん対策室(☎内線2192)へ。

すこやか広場

あなたの健康をサポートします。
市民健康管理センター（☎内線2181）

乳幼児健診

■3か月児健診

とき◇5月14日(金)、28日(金)

対象◇平成11年2月生まれ

■7か月児健診

日時◇5月21日(金)

対象◇平成10年10月生まれ

■1歳児健康相談

日時◇5月11日(火)

対象◇平成10年4月生まれ

■1歳6か月児健診

日時◇5月20日(木)

対象◇平成9年10月生まれ

■3歳児健診

日時◇5月7日(金)

対象◇平成7年10月生まれ

※受付時間は、3か月児/午後1時～1時30分、7か月児・1歳6か月児・3歳児/午後1時～2時、1歳児/午前9時30分～10時です。母子健康手帳を忘れずに、健康管理センターへ。

5月の休日在宅医

●2日 ☆黒木医院 (内☎52 605)

5) ☆萩原眼科 (眼☎63 7222)

☆山元医院 (小児☎53 6066) ☆

大平医院 (整外・リウ・内☎52 3337)

●3日 ☆甲斐医院 (外・胃腸☎

53 5000) ☆児玉小児科医院 (小

児☎52 2530) ☆安部医院 (内・

循環☎53 4788)

●4日 ☆和田病院 (内・外・脳

外☎52 0011) ☆緒方医院 (内・

小児☎53 6333) ☆田中眼科 (眼

☎52 4009)

●5日 ☆三股病院 (内・外・整

外・胃腸☎58 0034) ☆尾崎眼科

(眼☎52 5600) ☆今給黎医院 (内・循環☎54 2459) ☆寺尾医院 (産婦☎63 1447)

●9日 ☆渡辺病院 (産婦・泌尿 ☎57 1011) ☆天生堂医院 (内・整外☎53 8910) ☆武富医院 (皮 ☎52 5522)

●16日 ☆千代田病院 (内・外・整外・胃腸・皮☎52 7111) ☆柳田医院 (産婦☎52 2950) ☆瀧井病院 (内・精神☎52 2409)

●23日 ☆二木医院 (産婦・外・胃腸☎54 4468) ☆協和病院 (精神・神経☎54 2806) ☆吉田医院 (内・循環・小児☎54 4401)

●30日 ☆鮫島医院 (整外☎52 8191) ☆吉森医院 (内・胃腸・循環・呼吸☎52 4046) ☆永田医院 (産婦☎52 3388)

※事前に、テレホンサービス (☎53-1214) で確認を。

子育てコーナー

●母親学級

◇5月19日(水)/妊娠中の健康管理・妊婦体操 (体操のできる服装持参)

◇5月26日(水)/妊娠中の食事 (要予約:エプロン持参)

時間は、19日が午後1時30分から、26日が午前10時からです。

●すくすく教室

◇日時=5月25日(火)午後2時～

◇対象=生後6か月までの乳児を育児中のお母さん・お父さん

◇内容=①身体測定、②離乳食づくり、③育児相談、④交流会など

※会場は、いずれの教室も市民健康管理センター。母子健康手帳を忘れずに。

各種検診日程

●胃がん検診

今回の対象地区は、美々津、幸脇、財光寺、塩見地区です。受診希望の方は、事前に申し込みを。

◇5月12日=農村婦人の家

◇5月13日=農村婦人の家

◇5月14日=往還公民館

◇5月18日=切島山2区公民館

◇5月19日=金ヶ浜地区集落センター

◇5月20日=美々津老人福祉センター

◇5月21日=JA日向美々津支店

※受付は、午前7時30分から8時30分までです。

健康あれこれ

気温が上昇する夏場は、食中毒の発生しやすい季節です。特にこの季節、食品の選び方や取り扱いに注意しましょう。

《食中毒予防のポイント》

◎手を洗う習慣を身につける

外出から帰ったとき、調理や食事の前、トイレの後などは、セッケンをよく泡立てて流水で洗い流しましょう。

◎食品は十分に過熱する

75℃で1分間(100℃ならば数秒)過熱すれば、ほとんどの細菌は死滅します。

◎調理したものはすぐ食べる

すぐに食べない場合は、冷蔵庫で保存しましょう。

◎包丁やまな板を使い分ける

肉用、魚用、野菜用と分けるのが理想ですが、同一の物を使う場合は、洗剤で洗って熱湯をかけてから使用するようにしましょう。

先日、日向地区バレーボール協会の総会に出席しました。私の役目は、昨年1年間の大会記録をまとめて提出すること。これまで、仕事や遊びにかまけてほとんど記録を作っていないかった私は、先月からとても忙しい日々を送るはめになってしまいました。何事も、一つ一つの積み重ねが大切ですね。広報にしても、バレーボールにしても、それがよい結果に結びつくものだと思います。まちづくりも同じ。個々の小さな活動の積み重ねが、明日の住みよい日向市を作るの

《矢野》

後編 編集集



● 日向市の人口と世帯

(H11.4.1.現在)

● 人口 58,722人 (-310)

● 男 27,804人 (-158)

● 女 30,918人 (-152)

● 世帯数 21,521世帯 (-29)

● 転入 510人 転出 819人

● 出生 43人 死亡 44人